

「観光地域づくりの取組み in ノンノの森」

～ 世界水準の観光地の形成に向けたセミナー ～

2017年11月10日



「NPO法人 森のこだま」代表理事 上野 真司

<まずは…自己紹介！>

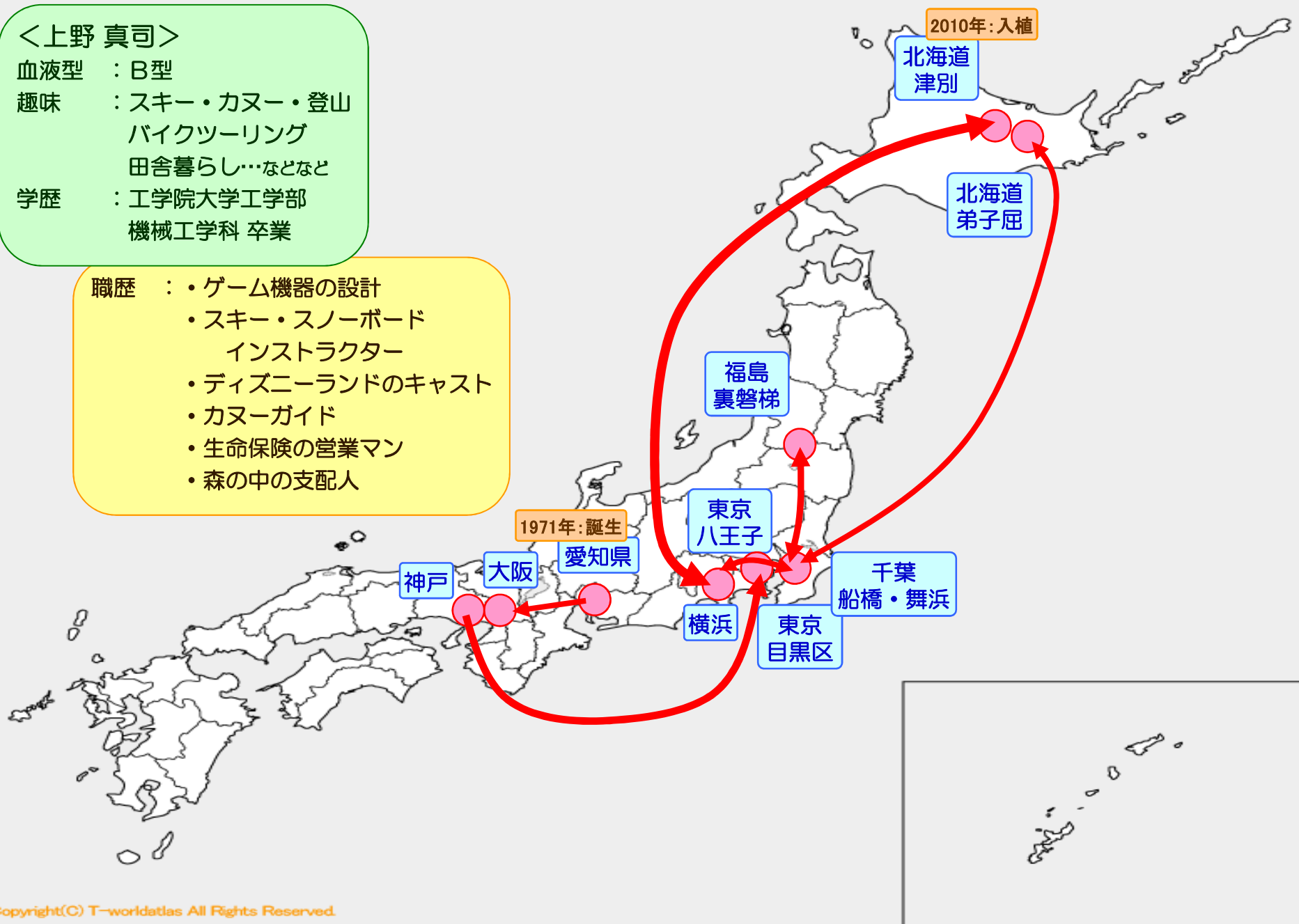
<上野 真司>

血液型 : B型

趣味 : スキー・カヌー・登山
バイクツーリング
田舎暮らし…などなど

学歴 : 工学院大学工学部
機械工学科 卒業

- 職歴 :
- ・ゲーム機器の設計
 - ・スキー・スノーボード
インストラクター
 - ・ディズニーランドのキャスト
 - ・カヌーガイド
 - ・生命保険の営業マン
 - ・森の中の支配人

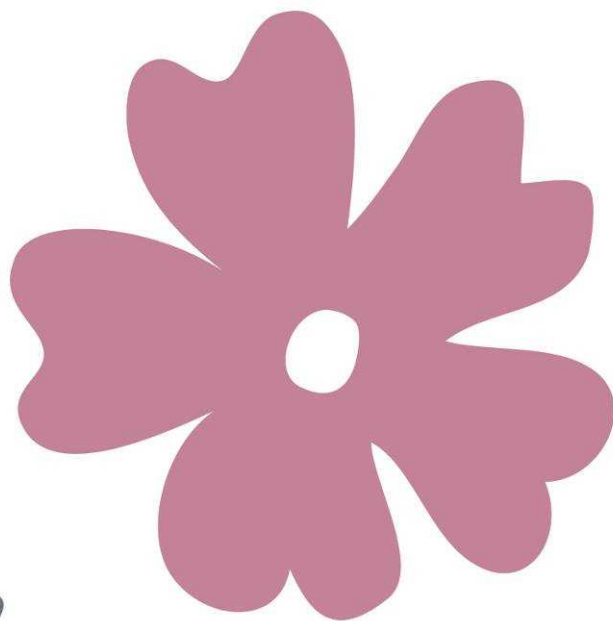


“ノノノ” ってご存知ですか？



(アイヌ語)

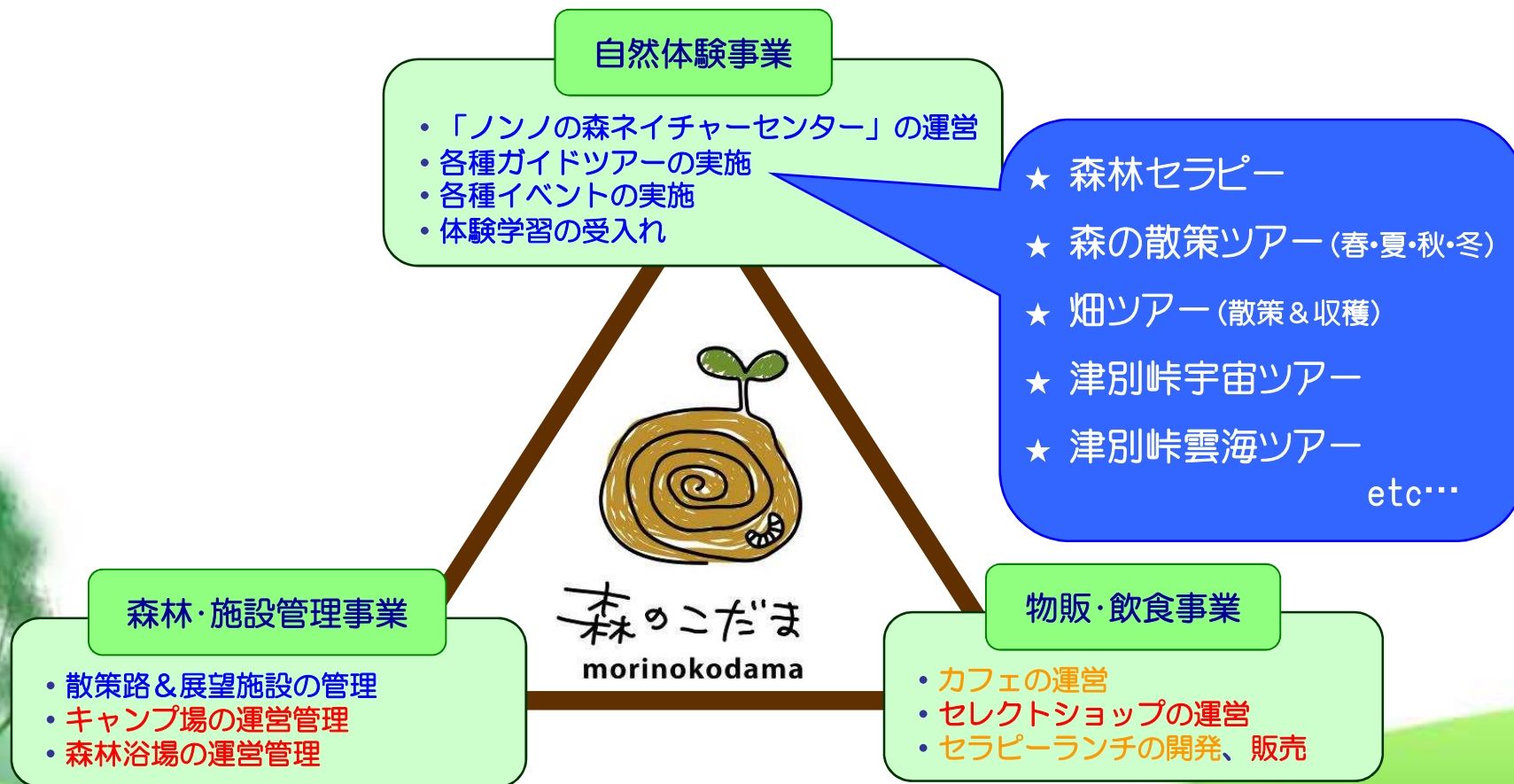
“花”



ノノの森

<ノンノの森での活動>

“森のこだま”の事業内容



<体験プログラムのご紹介>



ノノの森ネイチャーセンターの体験プログラムのご紹介
「森林セラピー」



<森林セラピーとは…>

見る



聴く



嗅ぐ



味わう



触る



<森林セラピーとは…>

【1】ヒアリング



【3】軽く準備運動



【4】各種セラピープログラム



【2】ストレスチェック



【5】フォローアップ



<体験プログラムのご紹介>



ノノの森ネイチャーセンターの体験プログラムのご紹介
「畑ツアー」



< “畑ツアー” について >

《「つべつ“畑ツアー”運営協議会」について》

【概要】

“農山漁村の「食」を活用し、観光と連携したグリーン・ツーリズム”を推進する取組みとして、津別町上里地区にある農業法人「希来里ファーム」の農地やそこで生産される農作物をガイドツアーとして資源化・商品化し、「食・農業」と「観光」を連携させる取組みである。

2016年度に農林水産省が進める「農山漁村振興交付金事業」として採択され、農観連携プロジェクトの取組みとしてスタートしている。

【目的】

● 農業体験型プログラムの参加者増加 + 旅行客の増加 + 地域との交流促進

周辺宿泊施設を利用する個人旅行客や、パッケージツアーで訪れる観光客のオプションメニューとなる体験プログラムを提供することで、宿泊施設と連携した集客コンテンツとして機能させる。また、地域滞在型のプログラムとすることで、滞在日数の増加による延べ観光客数・宿泊者数の伸びにつなげる。

● 農業者の活発な活動促進

生産者と消費者の双方が手軽につながるSNSを活用することで、遠隔地にいながらも「face to face」の関係を維持することが可能となる。実際の体験プログラムを通して築いた関係性を維持・発展させていくことで、常に消費者と繋がった生産活動が意識され、マーケットを見据えた活動が促進される。

● グリーン・ツーリズムの経験と専門知識を持った団体（DMO）の設立

育成する地域ガイドや農家を主体とした新しい受入組織を設立し、近隣の地域資源と連携した観光プログラムの開発や、関連する企業や団体、地域の人たちとの調整を行ない、観光で訪れるお客様へワンストップサービスを提供し地域活性化に貢献する。

< “畑ツアー” について >

「見渡す限り一面に広がる畑に入りたい！」

26年前にはじめて北海道をオートバイで旅したとき、
私が「北海道の畑」を見て感じたこと。

緑の大地を走る一台のどでかいトラクター♪
みどり色の車体に黄色のホイールがなんともカッコイイ！

「いつかはジョンディアが欲しい…」

農家でもない私が農業に興味を抱いたのは、
そんなコトがきっかけでした。(笑)



畑の学校



nonnomori nature center

「畑ツアー」

その季節に収穫できる作物は畑に入って収穫し、
自分で収穫したモノをメインにして「畑」でランチを食べる♪

収穫体験だけではなく、作物や畑、そこに携わる農家さんや
その先やその前のコトもガイドする。

それだけ聞くと「農業体験・収穫体験」になりがちなのですが…

畑ツアーで伝えたいコトは

「作物や畑、それに携わる農家さんやそのさきにあるコト」なんです。
作物が育ちやすく土を耕すための工夫された道具。

男の子の心をくすぐるカッコイイ〜トラクター。

気候風土を理解した農家の知識と知恵。

汗と引き換えに大地から産まれる恵み。

築き上げた畑を、いとも簡単にあっさりと押し流す自然の力。

それらを生業としてきた農家の歴史と覚悟。

こんなコトまでを

体験できたり学べたり、身体と心で感じてもらえる学校であって欲しい。

そして

なによりもその前提として…

いつも蒔きつづける「種」に

単なる作業のいち工程としてではなく

“丹精”という「愛」をこめないと

学んだこともすべてが実らないというコトを“発見”して欲しい。

そんな想いをこめました。

< “畑ツアー” について >



畑の学校
はたけのがっこう



畑の学校
はたけのがっこう



畑の学校
はたけのがっこう



畑の学校
はたけのがっこう



畑の学校
はたけのがっこう

< “畑ツアー”の様子 >



< “畑ツアー”の様子 >



< “畑ツアー・畑DEランチ”の様子 >



<体験プログラムのご紹介>



ノノの森ネイチャーセンターの体験プログラムのご紹介
「津別峠雲海ツアー」



<津別峠雲海ツアーとは...>



<観光による地域づくり>



観光による地域資源の活用 ～地域資源の資源化（発掘）・商品化～



<地域資源の資源化・商品化>

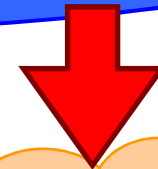
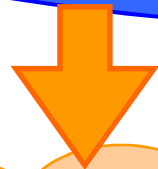


<津別峠雲海ツアーの誕生のきっかけ>



最初のポイントとなるのは…

これを“**資源**”として見る事が出来るかどうか？



スゴイ！

なんで？ どうして？

この光景に秘められた
大自然からのメッセージ♪



単なる雲…

昔からあった
当たり前前の光景

地元の人が
陥りやすいパターン



<観光による地域づくり>



観光による地域資源の活用 ～「地域資源 × 観光 × 地域づくり」の関係～



<観光による地域づくり>

そもそも…なぜ「観光による地域づくり」なのか？

観光の特徴

相手が（わざわざ）外部からやって来る

移動・流通コストは観光客が負担

出先で買い物をする（お金を落とす）

施設や設備がなくても資源になる

資源所有者ではなくても利用できる

観光の効果

地域外からの
人的な流入

交流人口の増加

地域の価値を再発見

地域の自信

経済的な自律

見られている効果

地域外からの
経済的な流入

地域外への
情報発信

より住みやすい地域へ♪

<観光による地域づくり>

地域



滞在してお金が落ちる...
“仕掛け・仕組み作り” が重要！

【滞在型観光】

お客様が“気持ち良く”
お金を落とす仕組みが必要！

長く楽しんでもらい“また来よう♪”
と思ってもらえる仕掛けが必要！

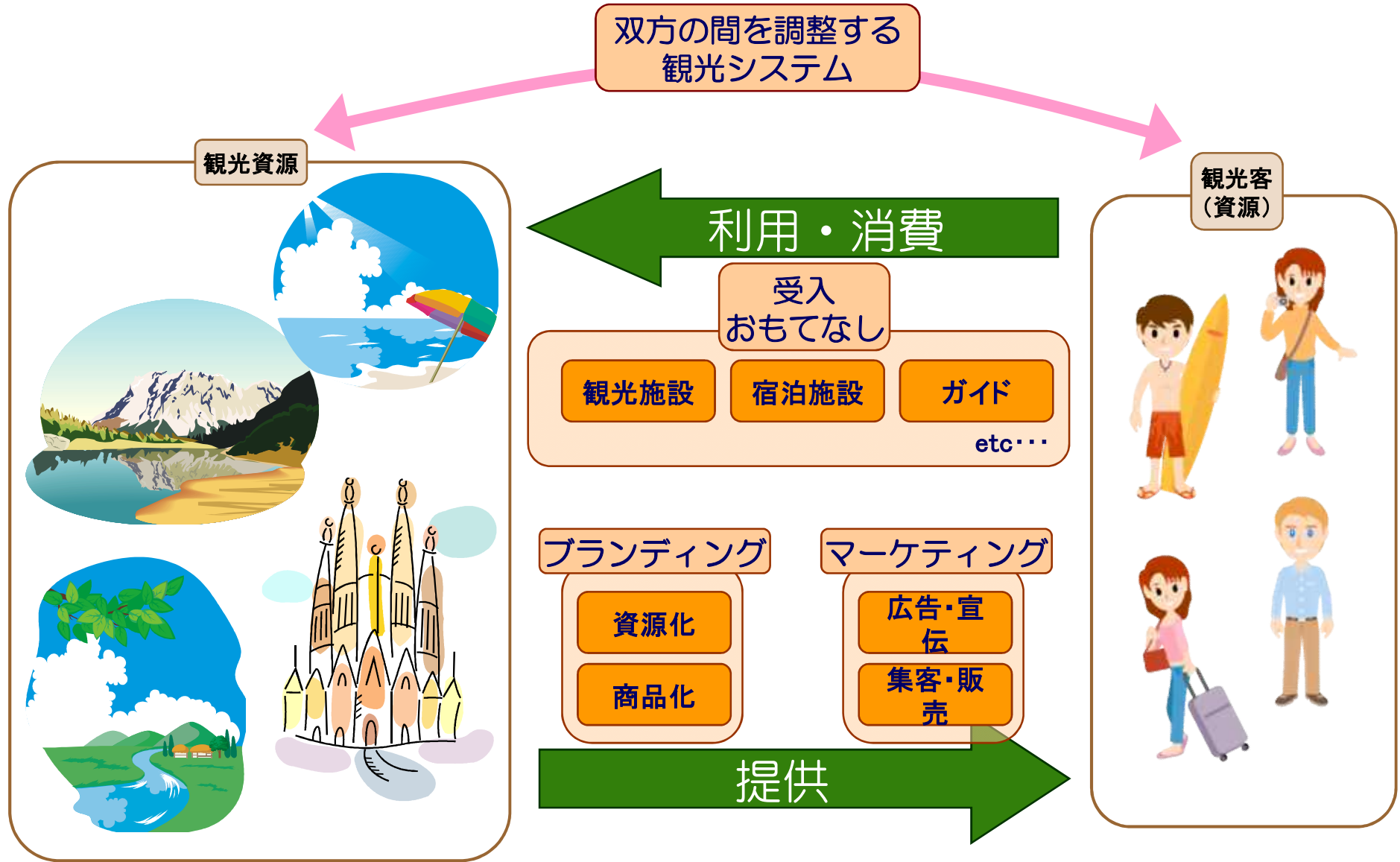
<観光による地域づくり>



観光による地域づくりのメカニズム



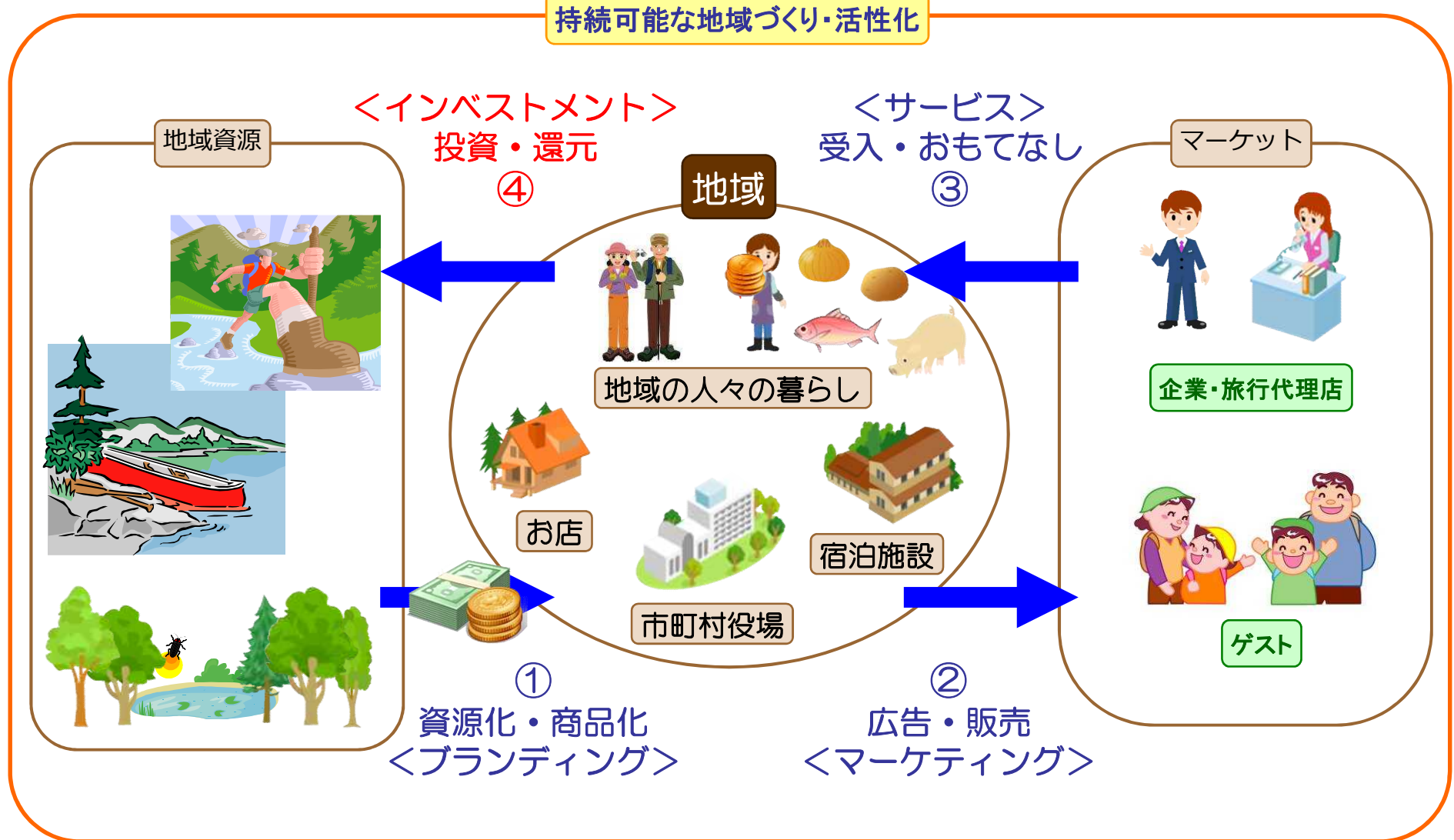
<観光による地域づくり>



<観光による地域づくり>

地域資源を活用した持続可能な観光システム

持続可能な地域づくり・活性化



<観光による地域づくり>



<インベストメント>
投資・還元

④

の第一歩が...

「津別峠展望施設使用料」の納入

納入通知書兼領収証書

| | |
|------|----------------|
| 口座番号 | 02740-3-960142 |
| 加入者名 | 津別町 |

0926-0000001

平成29年度

この領収書は5年間保管して下さい。

住所・氏名
〒092-0222
北海道網走郡津別町字上里703番地1

特定非営利活動法人 森のこだま 様

この領収書は5年間保管して下さい。

下記のとおり納入して下さい。

平成29年07月10日
津別町長 佐藤多一



会計 一般会計
科目 現年度予算
款 使用料及手数料
項 使用料
目 総務使用料
節 総務使用料
細節 峠展望施設使用料

ただし書 **津別峠展望施設使用料（6月分）**

<納付場所>

北見信用金庫津別支店
網走信用金庫津別支店
北洋銀行美幌支店
津別町農業協同組合
北海道内のゆうちょ銀行
および各郵便局

(納入者保管)

金額 **11,100** 円

納入期限 平成29年07月31日

| | | |
|------------|------|---|
| 口座振替依頼金融機関 | | 円 |
| | | 円 |
| 口座番号 | | 円 |
| | 合計金額 | 円 |

領収日付印

| |
|--|
| |
|--|

今回は…

あくまでも私が「ノンノの森」で感じ・実践してきたことをベースに『観光のもつ「地域づくり」の力』について考えた「超～個人的な意見」です。
ちよつとでも何かのお役に立てば嬉しい限りです♪

